

## 解答

- 一 浜に取り残されていた子ガメ
- 二 四年前、浜に置いていかれ死にそうになつた子ガメを沙月が家に持ち帰り、助けたいと佐和に訴えたこと。
- 三 姉が都会に出て行き姫ヶ浦に置いていかれ元気がない沙月と、他の子ガメたちが海に出て行き浜に置いていかれ衰弱した子ガメが重なるから。
- 四 自分の代わりに子ガメに広く遠い世界を見てほしいと願つてゐるから。
- 五 自分たちが育てて海に放した子ガメが無事に海を渡つたことがわかつたから。
- 六 故郷を遠く離れて、世界中を放浪するように生きるティムの生き方は、沙月にとって不思議なものだったから。
- 七 イ
- 八 ア
- 九 海の向こうには大変な試練ばかりが待ち受けているのに、子ガメたちが怯まずに海に入つて行く姿を見て、故郷を出て行くことを怖がつてゐる自分にはない強さがあると思つたから。
- 十 沙月がこの先どこに行つても、姫ヶ浦とのつながりは切ることはないと伝えたいという思い。
- 十一 故郷から出て行くのも出て行かないのも怖いと思い悩んでゐる自分に、カメと同じで生まれた土地にしばられずに生きればよいと勇気づけてくれた佐和の言葉がうれしかつたから。
- 十二 (1) 祖先の記憶をたどつて、遠く離れた土地から姫ヶ浦にやつてくる人々。
- (2) 姫ヶ浦の出身ではないティムが、祖先の記憶に導かれて姫ヶ浦にやつてきてウミガメを見守る姿を見て、自分が出て行つたとしても、その記憶は消えることはないし、いつか姫ヶ浦に別の人を介して戻つてくると感じているということ。
- 十三 a 卷 b 絶好 c 墓地 d 伝承